

『すぐりの会』第7回作品展

2026年9月2日(水)～30日(水)

【すぐりの会紹介】

現在会員は13名。月1回、八幡平ハイツで和気あいあいと自由に2時間集中して絵を描いています。特に指導者は無く、こう描かねばならないという観念に捉われず、表現、創造の自由、美の発見の心を大切にしたいというモットーです。新規会員募集中です。



秋の自然イベント

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

●きのこ教室

講師：岩手菌類研究同好会

【開催日】2026年9月12日(土)
【時 間】9:00～12:30
【参加費】3,000円
【定 員】20名

講師と一緒にきのこを探してじっくり観察、採取。菌類としてのきのこの不思議な性質についてポイントを学びます。



●秋の森さんぽ

案内：県民の森職員（森林インストラクター）

【開催日】2026年10月17日(土)
【時 間】10:00～12:00
【参加費】1,000円
【定 員】10名

秋の岩手山麓の森のなかをゆっくりと歩いて、様々な木々の紅葉や秋の実りを楽しめます。
【初心者対象】【小学校高学年以上対象】



●晩秋の森さんぽ

案内：県民の森職員（森林インストラクター）

【開催日】2026年11月7日(土)
【時 間】10:00～12:00
【参加費】1,000円
【定 員】10名

落葉して明るくなった森のなか、落ち葉を踏みしめながら晩秋の岩手山麓の自然を楽しめます。
【初心者対象】【小学校高学年以上対象】

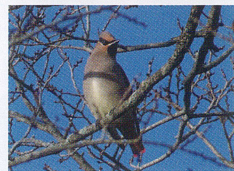


●秋の野鳥観察会

講師：日本野鳥の会もりおか会員

【開催日】2026年11月21日(土)
【時 間】9:00～12:00
【参加費】1,500円
【定 員】20名

岩手山麓の森のなかで野鳥観察をしませんか。初めての方大歓迎。双眼鏡のレンタルもあります（先着順）。運が良ければ憧れの冬鳥に会えるかも知れません。



県民の森でウッドクラフトしませんか？

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

糸のこ体験

会場：木材工芸センター

担当：県民の森職員（木材加工用機械作業資格者）

【開催日】2026年9月5日(土)
2026年10月16日(金)
2026年11月12日(木)
【時 間】10:00～15:00
【参加費】1,000～1,500円
【定 員】随時受付(最終13:00)



初心者でも気軽にウッドクラフトの楽しさを体験できます。様々なデザイン・文字の型紙をご用意。もちろんご自身で描いた絵柄でもOKです。木材のサイズによって参加費・所要時間が変わります。(1作品の所要時間：約120分)

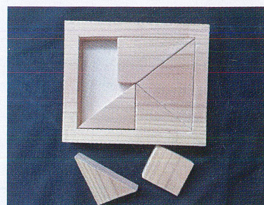
木工教室『パズル』

会場：木材工芸センター

担当：県民の森職員（おもちゃインストラクター）

【開催日】2026年10月25日(日)
【時 間】9:00～12:00
【参加費】2,000円
【定 員】10名

パズルのピース部分を自分でデザインして糸のこでカットします。木枠は準備されていますので誰でも簡単に製作できます。



木工教室『干支の置き物 未』

ひつじ

会場：木材工芸センター

担当：県民の森職員（木材加工用機械作業資格者）

【開催日】2026年12月12日(土)
【時 間】9:00～12:00
【参加費】3,000円
【定 員】10名

毎年恒例の人気イベント。岩手県産アカマツを使って、県民の森オリジナルイラスト（未）を糸のこでカットします。2種類のサンドペーパーで仕上げて完成です。手作りの置物でお正月を迎えませんか。



岩手県県民の森 オヤマダエンジニアリング八幡平フォレスト

県民の森だより

2026.

9

Vol.248

発行 岩手県県民の森
オヤマダエンジニアリ
ング八幡平フォレスト
(公益社団法人
岩手県緑化推進委員会)
【毎月5日発行】



秋空とカラマツ（みんなの広場より） 2025年9月4日

標高約600mの県民の森は、9月に入るともう肌寒い日が増えてきます。いつの間にか空が高くなり、木々の色付きが始ままっていることに気付かされます。夏の深緑から彩り豊かな秋の装いへ。爽やかな散策ができる季節。ようこそ県民の森へ。

岩手県県民の森 オヤマダエンジニアリング八幡平フォレスト 管理事務所

〒028-7302

岩手県八幡平市松尾寄木 1-515-5 森林ふれあい学習館フォレスト*アイ*

TEL. 0195-78-2092 FAX.0195-71-1778

開館時間：9:00～16:00 火曜休館（祝日の場合翌日振替）

年末年始休館（12/29～1/3）



岩手県県民の森 検 索



@forest_iwate



@MORI_IWATE

紅葉のはじまり オオヤマザクラとカツラ

岩手山麓の県民の森の紅葉の最盛期は 10 月下旬ですが、実は 9 月初めごろからすこしずつ木々の色付きがはじまっています。カツラは黄葉のあと、乾いた落ち葉から甘い香りが漂うことで有名です。秋の訪れを告げる香りです。また、オオヤマザクラの紅葉は 9 月と早く、赤い色付きはガラス細工のような美しさです。県民の森の紅葉最盛期には既に落葉しており知る人は少ないのですが、周辺の木々はまだ緑のなかで、透明感のある紅葉は抒情的で、山の澄んだ空気とともに秋の始まりの風景を見せてくれます。



【紅葉のオオヤマザクラ】2024/10/7
オオヤマザクラは山に生える大きなサクラという意味。別名「エゾヤマザクラ」北海道から本州に分布。東北の山地では身近な自生種のサクラです。



【色付き始めたオオヤマザクラ】2025/9/20
春に淡い紅色の花を咲かせるオオヤマザクラ。秋には真っ先に紅葉し、透明感ある美しい彩りを見せてくれます。



【カツラの色付きはじめ】2020/9/27
落葉高木。北海道から九州までの冷温帯の溪流沿いなどに広く分布します。秋、ハート形の葉っぱが黄色に染まり始めました。どこからともなくキャラメルや綿あめのような甘い香りが漂います。秋の訪れを感じる匂いです。



【カツラの落ち葉】2023/9/14
カツラの落ち葉。踏みしめるとふんわりと甘い匂いがします。拾ってみると黄色い葉はほとんど匂わず、茶色い乾いた落ち葉から甘い香りがしました。カツラの名の由来は「香出る（かづる）」（香りが出る）という説もあります。



【記念の森のオオヤマザクラ】2024/10/3
県民の森園内には約 300 本のオオヤマザクラが植栽されており、春は桜の名所です。秋、周辺はまだ緑色のなかでいち早く紅葉する姿は遠くからでもよく目立ち、岩手山麓に秋の訪れを告げてくれます。



【オオヤマザクラの紅葉の落ち葉】2022/9/20
オオヤマザクラは黄色～橙、赤と彩り豊かに紅葉します。紅葉落ち葉を並べてみると美しいグラデーションが楽しめます。楕円形の葉は尾状に鋭く尖り、縁には鋸歯があります。赤褐色を帯びた葉柄も見分けるポイントです。



【カツラの落ち葉】2022/9/18
カツラの香り成分は「マルトール」と呼ばれる物質です。「マルトール」はカツラの緑葉には少なく、黄葉するにつれ含量がだんだんと多くなり、葉が老化段階に入り、乾燥すると増加するそうです。写真下の右 3 枚の葉っぱは甘い香りが強く、上の左 2 枚はほとんど匂いませんでした。



【カツラの黄葉が陽に透ける】2025/10/19
カツラの黄葉は、陽の光に透けると、木全体が明るく輝くように見えます。秋ならではの美しい姿です。カツラは秋、美しく黄葉するだけでなく、甘い香りでも季節を知らせてくれる樹木です。



【満開のオオヤマザクラ】2024/4/27
花の見頃は 4 月下旬から 5 月初旬。岩手山北麓に位置する県民の森では、残雪の八幡平や岩手山の稜線を背景に花見ができるビュースポットが幾つもあります。春も秋も異なる美しさを楽しめる東北で愛されている山の桜です。



【オオヤマザクラの春紅葉】2020/5/12
春、花が散った後のほんの僅かな間、まだ緑色にはならない新葉はほのかに赤みを帯び、秋の紅葉のように見えます。春に見られるこのふんわりとした彩りを「春紅葉」と呼びます。秋とはまた異なる優しい彩り、北日本ならではの美しい風景です。



一際美しい秋の紅葉、実は春にも彩りが楽しめます。

【左：カツラの春紅葉】2021/5/6
春に芽吹いた葉は、光合成をして緑色になる前、黄色や赤みがかった透明感のある色合いです。

【右：カツラの秋の黄葉】2025/10/19
秋の黄葉は黄金色になり、一際目立つ美しい黄葉です。



【県民の森 園内プライベートガイド】 岩手山麓の自然をガイド付で満喫しませんか？

プライベートだからご自分のペースでゆっくりと自然を楽しみながら歩くことができます。リクエストも承ります。

イベント以外の日、1 週間前までの予約制。人数が揃えばお得です。団体様もご相談ください。キャンセルの場合は、キャンセル料が発生します。

約 60 ～ 120 分 基本料金 10,000 円
(この料金で 5 名まで案内、6 名以上は 1 名増える毎に 1,000 円加算)

